

Mランドニュース Vol.137

丹波ささ山校 平成30年8月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

人は何のために働くのかは、
自分、他人、社会を
幸せにするため。

第263回タニサケ塾

7月号フレッシュタニサケ 参加者の感想文より

そうじの力全国大会

サービスチーム 谷口 健

六月二十九日(金)、全国から二十社、五十三名が集まり、今年の会場の埼玉県深谷市にある、小池勝次郎商店様を見学させていただきました。

小池勝次郎商店様は農業資材を数多く取り揃えておられるホームセンターです。売り場はもちろんレジ周り、従業員の控え室にわたり、きれいに整理・整頓されており、今日入社した新入社員でも、どこに何があるかひと目でわかるように、定位置化されていました。

何よりも従業員の方一人ひとりが熱心に掃除に取り組んでおられました。



担当の方から説明をお聞きます

発表では各企業がこの活動を通じてきれいにすることはもちろん、個々の気づきは

感度が高まってきたことや、社員間のコミュニケーションがしぜんに取れるようになってきたことを、異口同音にお話しされていました。



各社の活動に興味津々

発表の中で失敗を通して工夫につなげている事例もあり、失敗を恐れずやり続ける大切さを教えられました。

環境月

共育チーム 南勝 宏幸

七月、「Mランド研修」と題して、社員研修を四日間に行いました。

今回は、「Mランドを知ろう」というテーマで、弊社理念をはじめとする、Mランドの仕組みや取り組みについて、先輩社員から新しく仲間となった社員一人ひとりに思いを伝えていきましたが、先輩

社員もMランドの目的を再確認できる研修でした。



全てはゲストのために

お互い理解することも大切ですが、何よりも「言行一致」、相手のことを考え無上意の心で、どう行動していくかが自身に問われます。

「お客様をパートナーとして共に成長する教習所」として、これからやってくる暑い夏を迎えたいと思います。

研修を終えて

顧客チーム 寄本 公一



五月末にMランド丹波さ

さ山校に入社して一か月余り、新入社員研修を受けさせていただきました。

私は指導員としては十五年間程の経験はありますが、ここMランドでは新人です。で、気持ちも新たにまっさらな状態で臨むことにしました。

研修では、Mランドの理念、掃除、ありがとうカード、立ち振る舞いや、コース内に掲示された言葉について、先輩職員と共にディスカッションする方たちで学んだのですが、その内容はインスタクターとしてだけでなく、ひとりの人間として、どうあるべきかということも、考えさせられるものでした。

教習指導員という仕事は、単に安全運転の仕方を教えるだけでなく、そうするためのMランドをも伝えなければならぬので、インストラクターの人間力が試されることになりました。

また、顧客チームとしてお越しになるゲストに、最高の環境で生活していただく意味でも、今回の研修はその人間力の必要性を再認識することができたと思っています。ありがとうございます。

行ってきました

専務 永井 興喜

一月号でご紹介しました農学を専攻されている大学生の皆さんと行なった「農業座談会」で、時間が過ぎるのも忘れ、語り合った話題の中で、「酪農」にも興味を示され、今回来社にともない牛舎への訪問が実現しました。現在酪農を目指している学生さんは、目を輝かせ手馴れた手つきで牛を撫でながらお話しされていました。



間近でみると、大迫力!

当牛舎のご主人より、酪農を取り巻く現状の説明を受け、積極的に質問されている若い皆さんの姿勢に、胸が熱くなりました。後継者不足が深刻化している中、篠山に新しい風を吹き込んでくださることを願わずにおれません。

そうじの力

そうじの力 一班 植村 学

毎朝十分間の取り組み、「そうじのカプロジェクト」。

道具や方法を試行錯誤しながら、メンバーと共に継続しております。

私たち一班のメイン活動のロビーのタイル磨きは、「コツコツ地道に」を目標に取り組んできましたが、一度違った方法も試してみようと、これまで避けてきた電動の床磨き機(ポリッシャー)を使用しました。

館内の一部を封鎖し実施したため、ゲストにもご不便をおかけし、慣れない機械を交代しながら床を磨いていきます。



慣れない機械もしたいに

「一日、半マイル」が目標の手作業でしたが、機械では

あつという間に数十枚。機械で行き届かないところは手作業で磨きます。

反省点もありましたが次回に活かし、繁忙期は手作業で「一日、半マイル」に取り組んでまいります。

そうじの力 三班 水越 健二

六月二十八日(木)と七月十日(火)に、指導員室の清掃を班全員で行いました。今回は指導員室の床磨きに機械を使用し、そうじを行いました。



みるみる磨かれていきます

初めに磨く箇所をテープで囲い、剥離剤を床一面に塗り、三十分ほど置いた後に床洗浄機を使用し、床を磨きました。

細かな傷は取れませんが、汚れが落ちて白くなり、見栄えもきれいになりました。毎朝、個々の持ち場を磨

いていましたが、これを通じて団結力を再確認でき、勢いを止めないよう、リーダーシップの必要性を感じました。

ようこそ

共習チーム 後藤 茂

七月十二日(木)、神戸地方法務局のご依頼で、更なる安全運転の目的のため、この地域で運転担当をされている方の運転講習を実施させていただきました。

普段から安全意識の高い運転をされているようですが、「さらに学ぼう」とされる姿勢に頭が下がります。



基本を再確認

「交通事故ゼロ」は社会の大きな課題です。各団体や企業、学校等のご期待に応える「講習」ができるよう、私たちも日々研鑽してまいります。

ステイ物語

営業チーム 近藤 正幸

この度、ステイ&シャトルプラン(合宿コース一時帰宅)を利用してご入所いただいたお二人の方をご紹介させていただきます。

六月二十六日(火)からご入所いただいた嶋本様、東山様。お二人とも年齢も近く、偶然にも同じプランでの入所で帰宅日も同じだったため、すぐに打ち解けられました。

それぞれ一時帰宅の理由は異なり、嶋本様は私用のため、東山様は大学のゼミのためといった理由でした。

免許が必要となり、合宿での教習を探していたところ、「合宿免許なのに一時帰宅ができる」という案内に、通学より早く、合宿なのに帰宅ができることに利便性を感じ、お二人ともご入所の一週間前に急遽お申し込みをいただきました。こうしたところも二人の共通点でもありました。

お二人ともスケジュール通り教習をすすめられ、一時



左 東山様 右 嶋本様 昔からのお友だちのようでした

帰宅をされたのですが、この度の大雨により東山様が電車運休のため、教習所へ戻る事ができなくなり、予定を変更させていただきました。嶋本様が卒業される時に、東山様が見送るかたちとなり、お互い「ありがとう」といってお別れをされました。試験前に遅くまで残って勉強されているお二人をよくお見かけしました。お互いに教え合い、二人で合格して喜びを共にされたことはよい思い出になったのではないかと感じております。

お陰様でこれから繁忙期に入り、たくさんのお客様をお迎えます。たくさんのお客様の「ありがとう」が生まれることを楽しみにしております。

大阪北部地震の災害復旧が続いている中、七月の豪雨災害は多くの方々の犠牲と甚大な被害をもたらし、今もなお復興への道筋は見通せない状況です。私たちが同じ自動車教習所の中にも、コースのみならず校舎や教習車の浸水被害を受けておられる所もあります。ある日の朝礼で、「普通に生活でき、普通に教習ができる。そんな当たり前のことができないでいる人がいる。教習ができることに感謝し、目の前のお客様に最高の教習を」と、永井専務が話されるのを、職員はじっと静かに聞いていました。(徹)

『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

8/4(土) 八上小学校 西トイレ (AM8:00~9:00 担当:前川)

8/26(日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM7:00~8:00 担当:中野)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。

編集後記